

伊勢市 水道事業ビジョン

中間見直し

うま 美しく水 つなぐ信頼 伊勢心 どころ



伊勢市

2019年度～2028年度(令和元年度～令和10年度)

伊勢市水道事業ビジョン 表紙デザインについて

本誌の表紙デザインは、2016年に作成したペットボトル入り飲用水
「五十鈴川採水 伊勢の水」のデザインを用いたもので、
次のような情景を表現したものとなっております。

降り注いだ恵みの雨が伊勢の山々に染み込み
長い年月をかけて地中を通して湧き出た水が、
やがて五十鈴川となり、宇治橋を過ぎていく。
そこに咲き誇る桜は私たち日本人に馴染み深く
広く愛されるものである。

このデザインは、古の昔より歴史ある伊勢という土地のアイデンティティを示すとともに
柔らかくシンプルなタッチのイラストで親しみやすさを覚えるものです。
伊勢市上下水道部がこれからも市民の皆様にしかりと寄り添った
事業を行っていく、そういった決意の意味を込めたものであります。

— 目 次 —

第1章 伊勢市水道事業ビジョン策定の趣旨

1.1 伊勢市水道事業ビジョン策定の趣旨	1-1
1.2 伊勢市水道事業ビジョンの位置付けと計画期間	1-2
1.3 水道法改正との関係	1-3
1.4 SDGs について	1-4
1.4.1 SDGs の概要と伊勢市の取組	1-4
1.4.2 本ビジョンとの関係	1-4

第2章 伊勢市及び伊勢市水道事業の概要

2.1 伊勢市の概要	2-1
2.2 伊勢市水道事業の概要	2-2
2.2.1 水道事業認可の変遷	2-2
2.2.2 給水区域図	2-4
2.2.3 水道施設の概要	2-5
2.3 伊勢市水道事業ビジョンの振り返り	2-10

第3章 水道事業の現状と課題

3.1 事業の現状分析及び評価方法	3-1
3.1.1 現状把握	3-1
3.1.2 業務指標 (PI) について	3-2
3.2 「水道サービスの持続性の確保」についての現状と課題	3-3
3.2.1 水道の普及状況	3-3
3.2.2 運営管理状況	3-4
3.2.3 給水収益と有収水量	3-5
3.2.4 水道料金と料金水準	3-6
3.2.5 経営状況	3-8
3.2.6 管路の老朽化状況	3-13
3.2.7 官民連携・広域連携の状況	3-14
3.2.8 水道サービスの状況	3-14
3.2.9 環境への負荷状況	3-15
3.3 「安全な水の保証」についての現状と課題	3-17
3.3.1 水質管理状況と給水栓の水質状況	3-17
3.3.2 宅地内の給水装置の維持管理	3-19
3.3.3 鉛製給水管の状況	3-20
3.4 「危機管理への対応の徹底」についての現状と課題	3-21

3.4.1	水道施設の耐震性について	3-21
3.4.2	水道施設の耐震化状況	3-21
3.4.3	管路等の地震被害想定	3-26
3.4.4	災害時の応急体制	3-27
3.4.5	危機管理体制	3-28
3.4.6	水源水量	3-29
3.4.7	県営南勢志摩水道用水供給事業の耐震化状況	3-31
3.5	新たな課題	3-33
3.5.1	水道施設の点検を含む維持・修繕	3-33
3.5.2	水道施設の災害に対する新たな対応	3-33
第4章 将来の事業環境		
4.1	外部環境の変化	4-1
4.1.1	人口減少	4-1
4.1.2	施設の効率性低下	4-4
4.2	内部環境の変化	4-6
4.2.1	施設の老朽化	4-6
4.2.2	資金の確保	4-10
4.2.3	職員数の減少	4-13
4.3	課題の整理	4-15
第5章 伊勢市水道事業の目指すべき方向		
5.1	理想像と目標設定	5-1
5.2	施策の体系	5-2
5.3	SDGs との関係	5-3
第6章 推進する実現方策		
6.1	健全で持続可能な水道経営	6-1
6.1.1	水道施設の最適化	6-1
6.1.2	運営基盤の強化	6-4
6.1.3	人材育成・組織力の強化	6-6
6.1.4	利用者サービスの向上	6-6
6.1.5	環境対策の推進	6-7
6.1.6	「持続」に関する指標の目標値	6-7
6.2	安全で安心できる水道水の供給	6-8
6.2.1	水質管理の強化	6-8
6.2.2	「安全」に関する指標の目標値	6-9
6.3	災害に強いしなやかな水道の構築	6-10

6.3.1 耐震化の推進	6-10
6.3.2 応急対策の充実	6-14
6.3.3 災害対策の強化	6-15
6.3.4 「強靱」に関する指標の目標値	6-16
6.4 事業スケジュール	6-17

第7章 投資・財政計画

7.1 事業計画	7-1
7.2 財政収支計画基礎データの推移	7-2
7.3 計画期間における財政収支の見通し	7-4
7.3.1 収益的収支	7-4
7.3.2 資本的収支	7-5
7.4 中長期における財政収支の見通し	7-6
7.4.1 現行料金で推移した場合	7-6
7.4.2 安定した事業経営が行えるよう料金改定を行った場合	7-7

第8章 フォローアップ

8.1 フォローアップの実施方針	8-1
8.2 フォローアップのスケジュール	8-2
8.3 戦略的業務指標による進捗管理	8-2

用語集

本文中に「*」のついている用語は、用語集にて説明しています。